

令和5年度

第2回 徳島市立考古資料館協議会

と き 令和6年3月19日(火)10時00分から
ところ 徳島市立考古資料館研修室

会 次 第

1 開会

2 市民憲章唱和

3 あいさつ

徳島市教育委員会 岡田 茂 社会教育課長

考古資料館協議会 中村 豊 会長

4 議事

(1) 令和5年度 徳島市立考古資料館主要事業概要報告(資料1)
—令和5年4月1日から令和6年2月29日まで—

(2) 令和6年度 徳島市立考古資料館事業計画(資料2)

(3) その他

5 閉会

徳島市民憲章

わが徳島市は、美しい眉山の緑と清らかな吉野川の流に恵まれ、輝かしい伝統と限りない発展性をもった都市です。

わたしたちは、徳島市民であることに誇りと責任をもち、郷土の繁栄とおたがいの幸福をきずくために、みんなで力を合わせ、みんなで行うべき生活のよりどころとして、この憲章を定めます。

- 1 わたしたちは、まごころをもって助け合い、すべての人に親切にしましょう。
- 1 わたしたちは、健康で仕事に励み、明るく楽しい家庭をつくりましょう。
- 1 わたしたちは、共同生活のきまりを守り、平和で安全な社会をきずきましょう。
- 1 わたしたちは、自然や公共物をたいせつにし、美しい町づくりに努めましょう。
- 1 わたしたちは、豊かな教養を身につけ、すぐれた文化を創造しましょう。

昭和 43 年 10 月 1 日制定

令和5年度 徳島市立考古資料館事業報告書

令和5年4月1日～6年2月29日

1 本業務の実施実績

I 徳島市立考古資料館事業

新型コロナウイルス感染防止対策として、マスクの着用については個人の判断にゆだねることを基本としましたが、従来と同様、飛沫感染対策、エアロゾル感染対策、接触感染対策など感染経路に応じた感染対策を適切に実施しました。

その他、飲食時の感染対策の徹底の周知、発熱等の症状がある方のイベント参加の自粛の呼びかけ、職員スタッフの健康管理や必要に応じた検査等を実施しました。

1 展示公開活動事業

(1) 常設展示

ア 良好な展示環境を維持しました。

- ・展示室入り口付近（城山貝塚模型裏）、展示室奥（三角縁神獣鏡複製模型裏）、ウォールケース内および収蔵庫内に温湿度記録計を設置しました。
- ・展示室内温湿度記録計の4～1月観測分のデータを回収・保存しました。

イ 展示解説のポスターを掲示し、来館者の要望に応じて随時展示解説を行いました。

- ・常設展示案内のポスターを作成し、展示室に掲示しました。
- ・下表のとおり展示解説を実施しました。

解説要望件数（4～2月）	62件
令和4年度2月末計	47件

ウ 展示室内に質問ボックスを設置し、質問を受け付け、回答を展示室入口に掲示しました。

- ・下表のとおり質問を受け付け、回答を行いました。

質問及び回答件数（4～2月）	53件
令和4年度2月末計	65件

エ 常設展示解説会（来館者の増加が見込まれる時期に展示解説会を行いました。）

開催日	参加者				合計
	男性	男子	女性	女子	
5月6日(土)	6	0	2	0	8
8月12日(土)	3	1	5	1	10
令和5年度累計	9	1	7	1	18
令和4年度累計	11	1	9	2	23

※男性・女性：高校生以上／男子・女子：中学生以下(以下の表も同じ)

オ 考古資料解説会（毎月常設展示を一つ取り上げ、掘り下げた解説を行いました。）

開催日	参加者	講座名	男性		女性		合計
			男子	女子	男子	女子	
4月16日(日)		第1回「三谷遺跡の土器」	5	0	2	0	7
5月13日(土)		第2回「弥生土器」	14	0	2	0	16
6月17日(土)		第3回「弥生の祭祀具」	10	0	4	0	14
7月16日(日)		第4回「三角縁神獣鏡」	16	0	7	1	24
8月27日(日)		第5回「古墳時代の甲冑」	15	0	3	0	18
9月17日(日)		第6回「渋野丸山古墳の埴輪」	12	0	4	0	16
10月15日(日)		第7回「阿波国分寺跡の瓦」	4	0	3	0	7
11月18日(土)		第8回「三谷遺跡の貝塚」	7	0	3	0	10
12月17日(日)		第9回「須恵器」	5	0	3	0	8
1月21日(日)		第10回「鑄造の鑄型」	4	0	4	0	8
2月17日(土)		第11回「石包丁」	4	1	4	0	9
令和5年度2月末計			96	1	39	1	137
令和4年度2月末計			75	1	34	0	110

(2) 企画展示

企画展を2回、特別企画展を1回開催しました。

ア 夏季企画展

(ア) 展覧会名 「古墳クエスト in 徳島」

(イ) 会 期 令和5年7月22日(土)～9月3日(日) 開館日数38日

(ウ) 内 容 古墳の基礎知識及び徳島市の古墳の歴史的意義や特徴について出土遺物や写真をもとに紹介する展示をしました。

(エ) 入館者数

会期	参加者	男性		女性		合計
		男子	女子	男子	女子	
7月(22～31日)		121	23	72	33	249
8月		382	133	279	112	906
9月(3日まで)		108	6	97	3	214
令和5年度累計		611	162	448	148	1,369
令和4年度累計		576	205	481	175	1,437

イ 特別企画展

- (ア) 展覧会名 「国華-阿波国分寺跡・国分尼寺跡を探る-」
 (イ) 会 期 令和5年9月16日(土)～令和5年11月26日(日) 開館日数61日
 (ウ) 内 容 阿波国分寺跡について紹介、2か年の調査研究成果を展示しました。
 (エ) 入館者数

会期	参加者				合計
	男性	男子	女性	女子	
9月(16～30日)	228	30	191	17	466
10月	494	43	411	23	971
11月(26日まで)	356	40	414	33	843
令和5年度累計	1,078	113	1,016	73	2,280
令和4年度累計	1,095	198	956	112	2,361

ウ 冬季企画展

- (ア) 展覧会名 「徳島市の考古資料 弥生時代の石器」
 (イ) 会 期 令和6年2月3日(土)～令和6年3月24日(日) 開館日数43日
 (ウ) 内 容 徳島市出土の石器を取り上げ、使用法や当時の石材利用を紹介・展示しました。
 (エ) 入館者数

会期	参加者				合計
	男性	男子	女性	女子	
2月(3～29日)	396	17	386	23	822
令和5年度2月末計	396	17	386	23	822
令和4年度2月末計	275	61	325	74	735

(3) 企画展記念講演会

ア 特別企画展記念講演会

- (ア) 開催日時 令和5年10月28日(土) 14時～16時
 (イ) 開催場所 徳島市立考古資料館研修室
 (ウ) 演 題 「瓦からみる古代阿波の寺院造営」
※ 講師都合により中止

イ 冬季企画展記念講演会

- (ア) 開催日時 令和6年2月24日(土) 14時～16時
 (イ) 開催場所 徳島市立考古資料館研修室
 (ウ) 演 題 「弥生時代の徳島ブランド～青い石斧を求めて」
 (エ) 講 師 中村 豊 氏
 (オ) 参加者数

開催日	参加者				合計
	男性	男子	女性	女子	
2月24日(土)	28	0	6	0	34
令和4年度分	25	0	4	0	29

2 教育普及活動事業

(1) 講座の開催

ア 考古資料館講座

(ア) 開催日時 5月27日(土)から全8回 14時～16時

(イ) 開催場所 徳島市立考古資料館研修室、展示室、現地

(ウ) 定員 50名

(エ) 内容

開催日	講座名	参加者				合計
		男性	男子	女性	女子	
5月27日(土)	第1回「初期水稲農耕文化の広がり を考える-朝鮮半島から日本列島へ-」 講師：端野 晋平氏	22	0	4	0	26
6月24日(土)	第2回「大阪人、阿波を掘る」 講師：河田 哲弥氏	26	0	7	0	33
7月29日(土)	第3回「国分寺を考える-各地の 国分寺の事例から-」 講師：村田主任学芸員	23	1	8	0	32
8月26日(土)	第4回「小松島市前山遺跡の埴輪 とその意義」 講師：藤川 智之氏	22	0	8	0	30
9月30日(土)	第5回「四国遍路の考古学調査- 阿波国分寺を中心に-」 講師：岡田 圭司氏	20	0	8	0	28
11月25日(土)	第6回「段の塚穴型と忌部山型の 横穴式石室を考える」 講師：中嶋 美佳氏	20	0	7	0	27
12月23日(土)	第7回「古墳時代の住居と集落の 概説」 講師：奥村 陽太氏	18	0	6	0	24
1月27日(土)	第8回「阿波国分寺跡出土瓦の再 整理活動報告」 講師：大栗学芸員	16	0	5	0	21
令和5年度累計		167	1	53	0	221
令和4年度累計		190	1	53	1	245

イ 企画展関連事業

(ア) 夏季企画展関連ワークショップ「古墳の模型をつくってみよう」

開催日	参加者				合計
	男性	男子	女性	女子	
8月6日(日)	1	1	0	1	3

(イ) 特別企画展展示解説会

開催日	参加者				合計
	男性	男子	女性	女子	
9月16日(土)	4	0	2	0	6
10月1日(日)	7	0	4	0	11

10月28日(土)	18	0	7	0	25
11月26日(日)	2	0	3	0	5
令和5年度累計	31	0	16	0	47
令和4年度累計	30	1	21	1	53

(ウ) 特別企画展関連ワークショップ「軒丸・軒平瓦プラ板キーホルダーづくり」

開催日	参加者				合計
	男性	男子	女性	女子	
11月3日(金・祝)	3	0	6	0	9
令和4年度累計	5	0	6	0	11

(エ) 冬季企画展展示解説会

開催日	参加者				合計
	男性	男子	女性	女子	
2月4日(日)	1	0	1	0	2
2月24日(土)	11	0	7	0	18
令和5年度2月末計	12	0	8	0	20
令和4年度2月末計	18	0	9	0	27

(2) 体験学習の実施

地域文化財の学習活動

ア とくしま好古楽倶楽部

考古資料から類推される技法や古くから伝わる技術について実践や実験を行うことにより、考古学への興味を高め、年齢や性別を超えたコミュニティづくりを目指して開催しました。

- (ア) 開催日時 令和5年5月14日(日)から令和6年2月11日(日)までの全10回
13時～16時(原則として第2日曜日)
- (イ) 開催場所 徳島市立考古資料館研修室ほか
- (ウ) 対象 小学生以上(小学生は保護者同伴)
- (エ) 定員 30名。先着順。
- (オ) 内容

開催日	体験学習の内容	参加者				合計
		男性	男子	女性	女子	
5月14日(日)	鍛造でペーパーナイフをつくってみよう	中止				-
6月11日(日)	織物でコースターを作ってみよう	3	1	9	8	21
7月9日(日)	土器をつくってみよう	8	4	12	11	35
8月13日(日)	染色をしてみよう	5	3	13	11	32
9月10日(日)	勾玉をつくってみよう	3	2	10	11	26
10月8日(日)	組紐をつくってみよう	2	4	10	6	22
11月12日(日)	石包丁をつくってみよう	4	4	5	2	15
12月10日(日)	鋳造で銅鐸をつくってみよう	7	2	8	1	18

1月14日(日)	和風をつくってみよう	4	2	5	2	13
2月11日(日)	泥めんこをつくってみよう	1	1	6	2	10
令和5年度累計		37	23	78	54	192
令和4年度累計		26	39	86	46	197

イ おさんぽ考古学

- ・5月4日(木・祝)に第1回「矢野遺跡コース」を開催しました。
- ・9月23日(土・祝)に第2回「阿波国分寺跡・阿波国分尼寺跡コース」を開催しました。
- ・3月20日(水・祝)に第3回「気延山古墳群コース」を開催します。

開催日	参加者				合計
	男性	男子	女性	女子	
5月4日(木・祝)	6	1	10	0	17
9月23日(土・祝)	6	0	3	0	9
令和5年度2月末計	12	1	13	0	26
令和4年度2月末計	22	0	10	0	32

ウ ジュニア学芸員講座

子供たちが徳島市の歴史や文化財について高度な知識を得る機会にするとともに、文化財を次世代に伝えるにあたりリーダー的存在になる人物を育む機会にします。

- (ア) 開催日時 令和5年7月26日(水)から7月28日(金)までの全3回
10時～15時
- (イ) 開催場所 徳島市立考古資料館研修室
- (ウ) 参加者数 小学校4年生女子1名が参加 (令和4年度は6名)
- (エ) 講師 徳島市立考古資料館主任学芸員 村田 昌也
徳島市立考古資料館学芸員 大栗 美菜

- ・7月26日(水)に第1回 資料調査「拓本」
- ・7月27日(木)に第2回 資料調査「実測」
- ・7月28日(金)に第3回 展示公開 資料調査成果を展示

エ 勾玉づくり・火おこし体験の受け入れ

	申込件数	参加者				合計
		男性	男子	女性	女子	
令和5年度2月末計	12件	7	10	11	9	37
令和4年度2月末計	17件	12	16	18	15	61

地域文化財の活用事業

ア インターネット上での文化財の公開

徳島市内の文化財に関連する情報を徳島市立考古資料館のホームページで紹介・公開し、より一層徳島市の文化財をPRしました。

イ 「歴史が薫る徳島市の風景」写真の展示【重点課題①関連提案事業】

徳島市内で歴史や文化の雰囲気をたたえた風景写真を広く市民から募り、考古資料館内で写真作品の展示を行いました。

- (ア) 開催場所 徳島市立考古資料館ラウンジなど
- (イ) 募集期間 令和5年4月1日(土)～
- (ウ) 応募方法 徳島市立考古資料館へ持参、郵送、メールいずれかの方法
- (エ) 出品点数 令和5年度累計 19点 ※令和4年度累計 4点

ウ レキシ・フォト・トクシマの開催

- (ア) 趣 旨 徳島市内出土の遺物や史跡の解説会と写真技術を学ぶ講座を併せた体験講座。
- (イ) 開催日時 第1回 令和5年 7月2日(日) 10時～12時
第2回 令和5年11月5日(日) 10時～12時
- (ウ) 開催場所 徳島市立考古資料館研修室、現地
- (エ) 講 師 上野 照文氏
- (オ) 内 容

開催日	講座名	参加者				合計
		男性	男子	女性	女子	
7月2日	第1回「阿波国分寺跡出土の瓦を撮る」	6	0	6	0	12
11月5日	第2回「阿波国分寺庭園を撮る」	2	0	6	0	8
令和5年度計		8	0	12	0	20
令和4年度計		12	0	9	1	22

エ 渋野古墳群〇×クイズウォーク

徳島市の遺跡・文化財の周知を図るため、開催します。

- (ア) 開催日時 令和5年10月9日(月・祝) 13時30分～15時30分
- (イ) 開催場所 渋野古墳群(現地集合・現地解散)

※雨のため中止

(3) 市民との協働の推進

市民参画の推進

ア 徳島市立考古資料館ボランティア[重点課題③関連提案事業]

とくしま好古楽倶楽部を中心に体験型講座の指導に加え、調査研究活動事業である「阿波国分寺跡出土品の再整理」を共同で行いました。

	男性	女性	合計
登録人数(令和5年度累計)	1	0	1
登録人数(令和4年度累計)	1	2	3
登録人数(累計)	11	8	19

・ボランティア活動実績
ボランティア活動延人数

活動日数	イベント又は活動内容	男性	女性	合計
令和5年度2月末 38日	調査研究及び体験学習補助ほか	62	36	98
令和4年度2月末 53日	調査研究及び体験学習補助ほか	72	67	139

NPO等との連携事業

ア 地区文化財保勝会との連携

- ・缶バッジ作成について一宮城跡保勝会に機材協力。

イ 阿波こくふ街角博物館との連携及びネットワーク化

- ・報告事項なし。※阿波こくふ街角博物館が事実上休止しているため

ウ 徳島県博物館協議会・四国博物館協議会との連携

- ・7月6日(木) 徳島県立博物館による調査研究「博物館等における紫外線強度などの保管環境に関する調査」への協力について、県博担当者と協議。ロガーを設置して記録を開始した。
- ・8月20日(日)13:30~16:00に連携講座第2回を開催。会場：考古資料館
- ・9月6日(水) 13時から連携講座と博物館マップについて協議。会場：徳島県立博物館
- ・10月20日(金)に県博協ワーキンググループの会議。[会場：海陽町立博物館]
- ・11月29日(水) 研修会に参加。会場：松茂町立歴史民俗資料館・人形浄瑠璃芝居資料館
- ・11月29日(水)に徳島県博物館協議会研修会に出席。県内博物館MAPの新規製作について協議。

エ 四国ミュージアム研究会との連携

- ・報告事項なし。

(4) 学校教育支援

ア 体験学習の受入れ(青少年の教育機関)

地域学習または歴史学習の授業で来館した小中学校の児童生徒に対して、体験学習を行いました。

(ア) 体験学習の実施について【青少年の教育機関】

日付・曜日	学校	クラス数	男子	女子	教員
5月16日(火)	南小松島小学校	2	37	28	4
10月20日(金)	国府支援学校	1	3	3	3
10月20日(金)	国府支援学校	1	5	2	3
11月17日(金)	三島中学校	1	2	3	3
11月28日(火)	国府支援学校	1	5	7	3
令和5年度2月末計(5校)		-	52	43	16
令和4年度2月末計(4校)		-	85	103	12

(イ) その他の団体の体験学習の受け入れ【青少年の教育機関以外】

日付・曜日	団体	男性	男子	女性	女子
8月5日(土)	放課後等デイサービス	2	7	3	8
8月24日(木)	放課後等デイサービス	1	5	3	7
8月29日(火)	放課後等デイサービス	1	9	4	1

10月26日(木)	板野町文化財保護審議会	5	0	4	0
1月8日(月・祝)	放課後等デイサービス	1	8	2	2
令和5年度2月末計(5施設)		10	29	16	18
令和4年度2月末計(5施設)		10	23	24	11

イ 出前授業

徳島市立考古資料館への来館が困難な学校などに対して、同館の職員が学校へ出向いて体験学習や歴史教育を行うアウトリーチを行いました。

(ア) 出前授業の実施について【青少年の教育機関】

日付・曜日	学校	クラス数	男子	女子	教員
5月24日(水)	佐那河内中学校	1	5	5	1
5月25日(木)	加茂名小学校	3	35	36	3
11月2日(木)	鷲敷中学校	1	10	16	4
令和5年度2月末計(3校)		-	50	57	8
令和4年度2月末計(4校)		-	96	97	7

(イ) その他の団体の出前授業の実施について【青少年の教育機関以外】

日付・曜日	団体	男性	男子	女性	女子
4月5日(水)	放課後デイサービス	2	10	4	5
8月2日(水)	南井上コミュニティ協議会	1	9	1	16
8月22日(火)	放課後デイサービス	2	34	3	30
8月23日(水)	住吉・城東児童館	1	10	2	13
10月18日(水)	南井上コミュニティ協議会	14	0	19	0
12月26日(火)	放課後デイサービス	1	10	2	3
2月23日(金・祝)	放課後等デイサービス	2	8	3	3
令和5年度2月末計(7施設)		23	81	34	70
令和4年度2月末計(3施設)		12	12	26	16

学校教育との連携

ア 夏休み！キッズ講座

学校の夏休み期間中に講座や体験学習を通して考古学や徳島市の歴史、文化財を学ぶ機会を提供し、地域の歴史学習及び夏休みの自由研究の一助となるイベントを開催しました。

- (ア) 開催日時 令和5年8月11日(金・祝)から全2回
 (イ) 開催場所 徳島市立考古資料館
 (ウ) 対象 小学生
 (エ) 定員 各回20名。事前申し込みが必要。
 (オ) 内容 第1回 8月11日(金・祝) 13時～16時「弥生時代のポシェットづくり」
 第2回 8月19日(土) 10時～15時「ガラス勾玉づくり」

内容	男性	男子	女性	女子	合計
弥生時代のポシェットづくり	3	3	8	8	22
ガラス勾玉づくり	5	5	10	12	32
計	8	8	18	20	54

令和4年度夏季イベント「夏休み！おもしろ宿題教室」開催日8月7日(日)

内容	男性	男子	女性	女子	合計
勾玉づくり	0	9	6	7	22
木工教室	4	13	11	10	38
習字教室	1	11	7	7	26
手作り教室	0	2	4	7	13
銅鐸プラ板キーホルダー	0	0	1	4	5
鋳造体験	5	7	4	3	19
計	10	42	33	38	123

イ 歴史教育の中での考古資料館の活用事業【重点課題②関連提案事業】

小学校等の教員を対象に、徳島市の文化財資源と考古資料館の活動を知ってもらうための講座を開催しました。

開催日	参加者		合計
	男性	女性	
8月25日(金)	1	0	1
令和4年度分	6	1	7

(5) 博物館実習及び職場体験の受入れ

ア 博物館実習の受入れ

- ・8月22日(火)～27日(日)の期間で学生1名を受入れました。※4年度1名

イ 職場体験の受け入れ

- ・報告する事項はありません。

(6) 図書室利用機会の提供

歴史・考古学系の図書を充実させ、市民の歴史教育の場としての利用を促進しました。

また、徳島市内文化財の発掘調査報告書などの資料を充実させることで、市民が利用できる徳島市の歴史や文化財の情報拠点になるよう努めました。

3 調査研究活動

(1) 阿波国分寺跡出土品の再整理

- ・4月 資料の数量の確認と整理。
- ・5月 資料の注記と図面との照会。
- ・6月 資料の拓本とリスト整理。
- ・7月 資料の拓本作業。
- ・8月 拓本作業と資料台帳作成。
- ・9月 拓本作業と特別企画展に展示する瓦の選定。
- ・10月 資料の拓本とリスト整理。
- ・11月 特別企画展での展示のほか、図面作成及びひかり拓本とリスト整理。
- ・12月 瓦の図化、ひかり拓本。
- ・1月 図化とひかり拓本作業のほか考古資料館講座内で活動報告。
- ・2月 図化とひかり拓本作業。

(2) その他の調査研究

ア 特別企画展関連の調査研究

- ・特別企画展に整理した瓦の一部を展示。
- ・12月 城山貝塚出土資料の調査に係る日程などの調整。(東京大学総合研究博物館)
- ・1月10日 文献収集。於：東京国立博物館資料館(令和6年度特別企画展)
- ・1月11日 状態確認のための資料調査。於：東京大学総合研究博物館(令和6年度特別企画展)

イ 企画展関連の調査研究

- ・市内所在の古墳の報告書等の文研研究。(5月)
- ・7月7日(金) 資料借用(三角縁神獣鏡) 徳島市立徳島城博物館
- ・7月14日(金) 資料借用(埴輪) 南井上整理室
- ・7月20日(木) 八人塚古墳現況写真撮影 眉山カントリークラブ

ウ 資料展示関連の調査研究

- ・資料の展示方法等に関する調査研究を随時実施しました。

4 資料の収集・保存活動

(1) 収集業務

- ・寄贈資料の図化と写真撮影を行いました。(4月)

(2) 保存業務

- ・徳島市立考古資料館に貸与される資料について、資料管理の根幹となる収藏品台帳を作成します。収藏品台帳には、基本的な情報と共に展示番号または収蔵コンテナ番号等を記録し、資料の現状が把握できるように努めます。収蔵庫に保管する資料については、コンテナに収納するなど適切な状態で保管し、保管場所を把握しやすいよう整理整頓に努めました。

5 他団体との連携

(1) 学校との連携

ア 校長会、副校長・教頭会への積極的な働きかけ

- ・『体験学習会の案内』パンフレットの配布をお願いしました。(4月)
- ・『歴史教育の中での考古資料館の活用事業』チラシの配布をお願いしました。(4月)

- イ 学校訪問による積極的な働きかけ
- ・学校訪問はコロナ感染予防ため、行いませんでした。

- ウ 出前授業の積極的な活用の推進
- ・『体験学習会の案内』パンフレットの配布をお願いしました。(4月)

- エ バス利用への助成
- ・今年度累計0件 (予算額150,000円)

学校名	助成額(円)	残金(円)
-	0	150,000
令和5年度累計	0	150,000

(2) 地域との連携の促進強化

- ア 「地域」の位置づけの広域化
- ・考古資料館展示資料(石杵)の観察及び検討
本田光子氏、斎藤誠史氏(東京大学)、向井公紀氏(阿南市教育委員会)、高島芳弘氏

イ 大学・博物館等との連携

- ・三谷遺跡出土浅鉢[貸与番号3]が『四国考古学の最前線』季刊考古学・別冊41巻頭図版(5月21日発行)に掲載。
- ・7月6日(木) 資料調査 三谷遺跡出土土器 宮里修氏(高知大学)。
- ・9月26日(火)に奈良女子大学考古科学ゼミの見学受入れ。矢野の古墳の解説。
- ・10月 博物館経営論の学外授業日程について協議。[四国大学]
- ・2月9日(金) 資料調査 禰亘田佳男氏 大阪府立弥生文化博物館長
- ・2月14日(火) 資料借用について問い合わせ 中川潤次氏 別府大学

ウ 地区文化財保勝会・阿波こくふ街角博物館・徳島県博物館協議会・四国博物館協議会
四国ミュージアム研究会との連携

- ・10月26日(木)に板野町文化審議委員会の研修受け入れ。
- ・11月29日(水)に徳島県博物館協議会研修会に出席。県内博物館MAPの新規製作について協議。

(3) 各種団体との連携促進強化

- ・8月 施設見学の受入れと展示案内。(木簡学会)
- ・9月1日(金)に木簡学会の見学受入れ。
- ・9月2~3日(土・日)に木簡学会の研究報告会に協力。
- ・12月16日(土)に渋野丸山古墳出土埴輪の資料調査(考古学協会会員 河内氏)。
- ・12月21日(木)に三谷遺跡出土土器の資料調査(東大阪市教育委員会 西山氏)。

(4) ボランティア団体との連携の促進強化

コロナ禍以前は地元をはじめとする各種団体(お茶席や生花は、国府小学校茶道クラブ、国府公民館茶道クラブ。人形浄瑠璃上演は、国府歴史と文化の伝承会コスモス教室、国府小学校人形浄瑠璃クラブ、城北高等学校民芸部、寄井座、その他としては、徳島市の習字指導クラブなど)と連携協力していましたが、本年度は連絡程度にとどまりました。

6 その他

(1) 利用促進活動

徳島市立考古資料館の事業活動に関連して、広報活動や営業活動を通じて市民ニーズに即した、最新考古学情報の発信に努め、より一層市民サービスの向上に努めました。

ア 広報活動

- | | |
|-----------------|----------------------------|
| (ア) 夏季企画展の広報 | ポスター・チラシの発行、関係各所に随時配布しました。 |
| (イ) 特別企画展の広報 | ポスター・チラシの発行、関係各所に随時配布しました。 |
| (ウ) 冬季企画展の広報 | ポスター・チラシの発行、関係各所に随時配布しました。 |
| (エ) ホームページの管理運営 | 適切に運営しました。 |

イ 営業活動

- | | |
|--------------|---|
| (ア) アンケートの実施 | 通常及び特別企画展等に関するアンケートを実施しました |
| (イ) 学校等誘致活動 | チラシ配布等を積極的に推進しました。 |
| (ウ) 観光客誘致活動 | 空港など観光案内施設へのパンフレット配布等の観光客誘致活動を積極的に推進しました。 |
| (エ) その他の営業活動 | 館のイメージアップ、周知のPR活動を積極的に推進しました。 |

ウ 啓発資料等の発刊

- | | |
|---------------|-------------------------|
| (ア) 館報（年報）の発行 | 令和4年度版を発行（100部）しました。 |
| (イ) 遺跡解説資料 | 資料をコピー機使用で随時印刷しました。 |
| (ウ) 特別企画展での啓発 | パンフレットをコピー機使用で随時印刷しました。 |
| (エ) 夏季企画展での啓発 | パンフレットをコピー機使用で随時印刷しました。 |
| (オ) 冬季企画展での啓発 | パンフレットをコピー機使用で随時印刷しました。 |

2 管理施設の利用状況

(1) 令和5年度徳島市立考古資料館研修室利用状況

ア 期間 令和5年4月1日から令和6年2月29日まで

イ 内容

	男性	男子	女性	女子	合計
令和5年度2月末計	956	14	1,636	0	2,606
令和4年度2月末計	1,006	6	1,382	7	2,401

	利用件数	利用累計時間	累計利用料	減免金額
令和5年度2月末計	95件	443h	132,900円	11,100円
令和4年度2月末計	99件	454h	136,200円	3,600円

(2) 令和5年度徳島市立考古資料館入館者数

ア 期間 令和5年4月1日から令和6年2月29日まで

イ 内容

	開館 日数	男性	男子	女性	女子	合計	前年比
4月	26	294	66	303	29	692	80%
5月	26	373	95	434	68	970	94%
6月	26	375	55	302	33	765	131%
7月	25	293	50	275	59	677	74%
8月	27	382	133	279	112	906	97%
9月	25	542	48	400	41	1,031	159%
10月	26	494	43	411	23	971	88%
11月	25	356	40	414	33	843	86%
12月	23	213	37	246	23	519	99%
1月	23	245	29	334	17	625	86%
2月	24	409	17	398	23	847	114%
合計	276	3,976	613	3,796	461	8,846	98%
4年度	271	3,828	929	3,667	616	9,040	
差引	5	148	△ 316	129	△ 155	△ 194	

令和6年度 徳島市立考古資料館事業計画（案）

I 徳島市立考古資料館事業

1 展示公開活動事業

(1) 常設展示

- ・良好な展示環境の維持
- ・展示解説案内ポスターの掲示と希望者に対する解説
- ・来館者の疑問に答える質問ボックスと回答コーナーを継続して設置
- ・展示解説シートの作成と設置

ア 常設展示解説会

日時：5月5日(日・祝)・8月10日(土)
いずれの日も11時から12時まで

イ 考古資料解説会

日時：4月14日(日)・5月18日(土)・6月16日(日)・7月28日(日)
8月25日(日)・9月29日(日)・10月19日(土)・11月9日(土)
12月14日(土)・令和7年1月19日(日)・2月16日(日)・3月15日(土)
いずれの日も11時から12時まで

(2) 企画展示

ア 夏季企画展

- (ア) 展覧会名 令和6年度夏季企画展「渋野丸山古墳大研究(仮題)」
(イ) 会 期 令和6年7月13日(土)～令和6年9月1日(日) 開館日数44日
(ウ) 内 容 出土した埴輪等の発掘調査成果をもとに渋野丸山古墳について解説し、
大型古墳が築造されるようになる古墳時代中期を紹介する展示をおこなう。
(エ) 担 当 村田主任学芸員・大栗学芸員

イ 特別企画展

- (ア) 展覧会名 令和6年度特別企画展「鳥居龍蔵と城山貝塚」
(イ) 会 期 令和6年9月21日(土)～12月1日(日) 開館日数62日
(ウ) 内 容 鳥居龍蔵が調査した城山貝塚の資料に焦点を当てた展示をおこなう。
(エ) 担 当 村田主任学芸員・大栗学芸員

ウ 冬季企画展

- (ア) 展覧会名 令和6年度冬季企画展「江戸時代のおもちゃ展(仮題)」
(イ) 会 期 令和7年2月1日(土)～3月23日(日) 開館日数42日
(ウ) 内 容 城下町跡から出土した近世のおもちゃに焦点を当て、当時の暮らし・習俗
を紹介する展示をおこなう。
(エ) 担 当 村田主任学芸員・大栗学芸員

(3) 企画展記念講演会

ア 特別企画展記念講演会①

- (ア) 開催日時 令和6年10月26日(土) 14時～16時
- (イ) 開催場所 徳島市立考古資料館研修室
- (ウ) 演 題 「鳥居龍蔵が駆け抜けた時代(仮題)」
- (エ) 講 師 平田健氏 東京都教育委員会地域教育支援部管理課学芸員
- (オ) 定 員 50名(当日受付、先着順)

特別企画展記念講演会②

- (ア) 開催日時 令和6年11月30日(土) 14時～16時
- (イ) 開催場所 徳島市立考古資料館研修室
- (ウ) 演 題 「鳥居龍蔵と城山貝塚(仮題)」
- (エ) 講 師 湯浅利彦氏 元徳島県立博物館長
- (オ) 定 員 50名(当日受付、先着順)

2 教育普及活動事業

(1) 講座の開催

ア 考古資料館講座

- (ア) 開催日時 令和6年5月25日(土)から全8回
14時～16時(原則として最終土曜日)
- (イ) 開催場所 徳島市立考古資料館研修室
- (ウ) 定 員 50名(当日受付、先着順)
- (エ) 内 容 ※外部講師は変更の可能性あり。

日時	内容	講師
第1回 5月25日	発掘調査と令和5年度の発掘調査成果について(仮題)	文化財係
第2回 6月29日	入門編 埴輪について(仮題)	考古資料館
第3回 7月27日	渋野丸山古墳の埴輪(仮題)	日本考古学協会会員 河内一浩氏
第4回 8月31日	徳島の古墳時代中期について(仮題)	公益財団法人徳島県埋蔵文化財センター研究主幹 栗林誠治氏
第5回 9月28日	入門編 縄文時代について(仮題)	徳島大学大学院社会産業理工学研究部教授 中村豊氏
第6回 12月21日	入門編 中世山城について(仮題)	考古資料館
第7回 1月25日	一宮城跡の発掘調査(仮題)	文化財係
第8回 2月22日	考古資料から見た邪馬台国(仮題)	奈良県立橿原考古学研究所 北井利幸氏

- (オ) 担 当 村田主任学芸員・大粟学芸員

イ 夏季企画展関連事業「展示解説会」

- (ア) 開催日時 令和6年7月15日(月・祝)・8月3日(土)・8月12日(月・祝)
9月1日(日)
いずれの日も13時～14時まで
- (イ) 開催場所 徳島市立考古資料館展示室
- (ウ) 対 象 どなたでも

ウ 夏季企画展関連ワークショップ「渋野丸山古墳に行ってみよう！」

- (ア) 開催日時 令和6年8月4日(日) 14時～15時まで
- (イ) 開催場所 渋野丸山古墳 ※現地集合・現地解散
- (ウ) 募集人員 小・中学生(小学生は保護者同伴) 20名(事前申し込み、先着順)
- (エ) 内 容 小・中学生を対象に渋野丸山古墳の現地見学をおこなう。
- (オ) 担 当 村田主任学芸員・大栗学芸員

エ 特別企画展関連事業「展示解説会」

- (ア) 開催日時 令和6年9月22日(日・祝)・10月26日(土)・11月16日(土)
12月1日(日)
いずれの日も13時～14時まで
- (イ) 開催場所 徳島市立考古資料館展示室
- (ウ) 対 象 どなたでも

オ 特別企画展関連ワークショップ「本気の縄文土器づくり」

- (ア) 開催日時 令和6年10月5日(土)及び11月3日(日・祝)の全2回
13時～16時まで
- (イ) 開催場所 徳島市立考古資料館研修室・西側広場
- (ウ) 募集人員 小学生以上(小学生は保護者同伴) 20名(事前申し込み、先着順)
※原則2回とも参加できる人
- (エ) 内 容

	開催日	体験学習の内容
第1回	10月5日 13～16時	城山貝塚や三谷遺跡から出土した縄文土器について製作しながら学ぶ。
第2回	11月3日 13～16時	第1回で製作した土器を焼成し、観賞する。

- (オ) 担 当 村田主任学芸員・大栗学芸員

カ 冬季企画展関連事業「展示解説会」

- (ア) 開催日時 令和7年2月2日(日)・2月22日(土)・3月16日(日)
いずれの日も13時～14時まで
- (イ) 開催場所 徳島市立考古資料館展示室
- (ウ) 対 象 どなたでも

キ 冬季企画展関連ワークショップ「泥めんこをつくって遊んでみよう」

- (ア) 開催日時 令和7年2月23日(日・祝) 13時～16時まで
- (イ) 開催場所 徳島市立考古資料館研修室
- (ウ) 募集人員 小学生以上(小学生は保護者同伴) 20名(事前申し込み、先着順)
- (エ) 内 容 オープン粘土で泥めんこを作り、遊ぶ。
- (オ) 担 当 村田主任学芸員・大栗学芸員

(2) 体験学習の実施

ア とくしま好古楽倶楽部

- (ア) 開催日時 令和6年5月から令和7年2月までの毎月第2日曜日(全10回)
13時～16時まで
- (イ) 開催場所 徳島市立考古資料館研修室ほか
- (ウ) 対 象 小学生以上(小学生は保護者同伴)
- (エ) 定 員 30名(事前申し込み、先着順)
- (オ) 内 容

	開催日	体験学習の内容
第1回	5月12日	木簡をつくってみよう
第2回	6月9日	博物館のプラ板キーホルダー
第3回	7月14日	染色をしてみよう
第4回	8月11日	古墳のミニチュア模型をつくってみよう
第5回	9月15日	勾玉をつくってみよう
第6回	10月13日	琴をつくって演奏してみよう
第7回	11月10日	サヌカイトで矢じりをつくって飛ばしてみよう
第8回	12月8日	鑄造で銅鏡をつくってみよう
第9回	1月12日	和風をつくってみよう
第10回	2月9日	織物でコースターをつくってみよう

- (オ) 担 当 村田主任学芸員・大栗学芸員

イ おさんぽ考古学【重点課題①関連提案事業】

- (ア) 開催日時 令和6年5月6日(月・祝)から全3回
 (イ) 対象 小学生以上(小学生は保護者同伴)
 (ウ) 募集人員 20名(事前申し込み、先着順)
 (エ) 内容

日時	内容
第1回 5月6日(月・祝) 10時～11時30分	阿波史跡公園“古代の邑”と宮谷古墳 約2キロ
第2回 10月20日(日) 13時30分～15時30分	阿波国府跡を散策 約3キロ
第3回 3月20日(木・祝) 10時～12時	一宮城跡に挑戦! ※現地集合、現地解散 約3キロ(急峻な登山道)

ウ 夏休み自由研究「本気の弥生土器づくり」

- (ア) 開催日時 令和6年7月20日(土)から8月18日(日)までの全4回

日時	内容	日時	内容
第1回 7月20日(土) 13～16時まで	弥生土器の勉強と 粘土づくり	第2回 7月21日(日) 13～16時まで	成形
第3回 8月17日(土) 13～15時まで	焼成	第4回 8月18日(日) 13～15時まで	鑑賞

- (イ) 開催場所 徳島市立考古資料館研修室・西側広場
 (ウ) 対象 小学4年生から中学3年生(原則4回とも出席できる人)
 (エ) 定員 20名(事前申し込み、先着順)
 (カ) 担当 村田主任学芸員・大栗学芸員

エ 勾玉づくり・火おこし体験の受入れ

勾玉づくり・火おこし体験について、個人レベルでの体験申込に応じる。

地域文化財の活用事業

ア 「歴史が薫る徳島市の風景」写真の展示 【重点課題①関連提案事業】

- (イ) 開催場所 徳島市立考古資料館展示室・ラウンジなど
- (ウ) 募集期間 令和6年4月1日(土)～
- (エ) 応募方法 徳島市立考古資料館へ直接持参、郵送、メールいずれかの方法
- (オ) 作品の返却 希望者のみ

イ 「レキシ・フォト・トクシマ」

- (ア) 開催日時 令和6年6月23日(日)・11月24日(日) 全2回
10時～12時まで ※講師と調整し、変更する場合あり
- (イ) 開催場所 第1回 徳島中央公園 第2回 丈六寺 ※現地集合・現地解散
- (ウ) 対象 中学生以上、カメラ持参できる人(カメラの機種は問いません。)
- (エ) 定員 各回15名(事前申し込み、先着順)
- (オ) 講師 上野照文氏 フォトアルテ・グッツィ代表

ウ 渋野古墳群〇×クイズウォーク

- (ア) 開催日時 令和6年11月17日(日) 13時30分～15時30分
- (イ) 開催場所 渋野古墳群 ※現地集合・現地解散
- (ウ) 対象 小学生以上(小学生は保護者同伴)
- (エ) 定員 20名(事前申し込み、先着順)

(3) 市民との協働の推進

市民参画の推進

ア “考古資料館ボランティア” 【重点課題③関連提案事業】

- (ア) 概要 主に体験学習について企画・準備・指導または徳島市の歴史や文化に関連する資料の調査やそれらの情報整理をおこなう。
- (イ) 対象 18歳以上
- (ウ) 応募方法 電話(088-637-2526)、ファクシミリ(088-642-6916)、電子メール(gakugei@tokushima-kouko.jp)、来館
- (オ) 担当 村田主任学芸員・大栗学芸員

他団体との連携

ア 地区文化財保勝会との連携

市内全域にわたる遺跡や史跡の「文化財学習」及び文化財の発信や保護活動を推進する文化財保勝会等と連携する。

イ 阿波こくふ街角博物館との連携及びネットワーク化

阿波こくふ街角博物館を紹介し「阿波こくふ街角博物館」全体の活性化を推進する。

ウ 徳島県博物館協議会・四国博物館協議会との連携

徳島県博物館協議会に加盟している徳島県内の48館や四国博物館協議会に加盟している四国内の75館との連携及び考古資料館活動の振興を図る。

エ 四国ミュージアム研究会との連携

四国四県に所在する博物館に勤務する学芸員の任意団体である四国ミュージアム研究会との連携により先進的かつ効率的な博物館運営に関連する情報交換をおこなう。

(4) 学校教育支援

体験学習の受入れ・出前授業

ア 体験学習の受入れ

イ 出前授業の実施

ウ 夏休み考古学自由研究

(5) 博物館実習及び職場体験の受入れ

ア 博物館実習の受入れ

(ア)実施期間 令和6年8月14日(水)～18日(日)

イ 職場体験の受入れ

(6) 図書閲覧室利用機会の提供

ア 図書閲覧室の運営

3 調査研究活動

(1) 「巽山古墳の研究」※2か年で実施 【重点課題③関連提案事業】

ア 令和6年度実施計画

(ア) 資料の図化・写真撮影

(イ) 3次元計測等のデータ化

(ウ) 令和8年度特別企画展での展示公開に向けた調査

(エ) 令和6年度の活動報告

(2) その他の調査研究

ア 特別企画展関連の調査研究

特別企画展のテーマに関する展示資料等の事前調査及び関連の講演会や研修会へ参加する。

イ 企画展関連の調査研究

企画展のテーマに関する展示資料の事前調査及び関連の講演会や研修会へ参加する。

ウ 資料展示関連の調査研究

資料の展示方法等に関する調査研究を随時実施する。

4 資料の収集・保存活動

(1) 収集業務

市民が所有する文化財などの資料について、その保管が困難になった場合、あるいは適切な環境下での保管が必要と認められた際に徳島市立考古資料館学芸員によって当該資料の調査と記録を行った上で、教育委員会社会教育課と協議の上で適切な対応を取る。

(2) 保存業務

徳島市立考古資料館に貸与される資料について、資料管理の根幹となる収蔵品のデータベースの作成をおこなう。

5 他団体との連携

(1) 学校との連携

ア 校長会、副校長・教頭会への働きかけ

体験学習利用案内パンフレットを配布し、小・中学生の利用拡大に努める。

イ パンフレット及びチラシ配布による働きかけ

体験学習利用案内パンフレットや各種イベントのチラシを配布し、小・中学生の利用拡大に努める。

ウ 出前授業の積極的な活用の推進

勾玉づくり等の体験学習及び実物資料を利用した歴史学習をおこなう。

エ バス利用への助成

小学校の児童（6年生中心）の歴史学習での考古資料館へのバス利用に対して、一部助成を実施する。

(2) 地域との連携の促進強化

ア 「地域」の位置づけの広域化

地元の国府町を含めた徳島市全域及び周辺（石井町等）を広域の「地域」として位置づけ、展覧会のテーマ設定においても、鮎喰川流域だけでなく園瀬川流域も取り上げ、より広範囲の人々の利用促進とともに連携強化を促進する。

イ 大学・博物館等との連携

徳島大学埋蔵文化財調査室、徳島県立埋蔵文化財総合センター、徳島県立博物館など、他の博物館及び関係機関との相互の資料貸借や講師派遣による連携強化を積極的に推進する。

ウ 地区文化財保勝会・阿波こくふ街角博物館・徳島県博物館協議会・四国博物館協議会・四国ミュージアム研究会などと連携する。

(3) 各種団体との連携の促進強化

6 その他

(1) 利用促進活動

徳島市立考古資料館の事業活動に関連して、広報活動や営業活動を通じて、市民ニーズに即した最新考古学情報の発信を進め、より一層市民サービスの向上に努める。

ア 広報活動

- | | |
|-----------------|-------------|
| (ア) 夏季企画展の広報 | ポスター・チラシの発行 |
| (イ) 特別企画展の広報 | ポスター・チラシの発行 |
| (ウ) 冬季企画展の広報 | ポスター・チラシの発行 |
| (エ) ホームページの管理運営 | |

イ 営業活動

- | | |
|--------------|----------------------------------|
| (ア) アンケートの実施 | 常設展及び企画展に関するアンケートを実施する。 |
| (イ) 学校等誘致活動 | 学校訪問やチラシ配布等を積極的に推進する。 |
| (ウ) 観光客誘致活動 | ホテルにパンフレットを配布し、観光客誘致活動を積極的に推進する。 |
| (エ) その他の営業活動 | 館のイメージアップ、周知のPR活動を積極的に推進する。 |

ウ 啓発資料等の発刊

- | | |
|----------------------------|-----------------|
| (ア) 常設展示図録の販売と市内教育関連施設への寄贈 | |
| (イ) 館報（年報）の発行 | 令和6年度版の発行（100部） |
| (ウ) 遺跡解説資料 | 随時 |
| (エ) 特別企画展図録 | 印刷物発行 |
| (オ) 夏季企画展パンフレット | パンフレット発行 |
| (カ) 冬季企画展パンフレット | パンフレット発行 |

II 徳島市立考古資料館管理事業

1 施設の維持管理

徳島市立考古資料館の館内施設と館外施設の管理及び整備を積極的に実施して、徳島市立考古資料館の利用者に快適な環境を提供することにより、市民サービスの向上に努める。

(1) 環境維持管理業務

ア 清掃業務	日常清掃（館内・館外・便所清掃） 定期清掃（館内清掃・館外排水設備清掃）
イ 植栽管理業務	植栽業務（敷地内庭園の植栽・除草・施肥） 剪定業務（敷地内の樹木の剪定及び芝生の管理）
ウ 廃棄物処理業務	廃棄物の収集・処分
エ 燻蒸業務	展示室・収蔵庫等の燻蒸
オ 警備業務・機械警備業務	防犯・防災

(2) 保守管理業務

館内外の施設の保守管理や整備等を促進して、徳島市立考古資料館の利用者に快適な環境を提供して、市民サービスの向上に努める。

ア 電気設備保守点検業務	電気設備の定期的な保守点検業務の実施
イ 消防設備保守点検業務	消防用設備の定期的な保守点検業務の実施及び所轄消防署への報告書の提出
ウ 浄化槽法定検査	浄化槽法定検査の実施
エ 浄化槽等維持管理業務	浄化槽等設備の保守点検・清掃等と水質管理や設備性能の維持に必要な業務の実施
オ 自動扉設備点検業務	自動扉設備の法定定期点検の実施
カ 館内照明	館内照明機器の管理
キ 館外照明	館外照明機器の管理

2 研修室及び附属設備の利用承諾並びに利用促進

- (1) 敷地内に利用促進のためのポスター掲示
- (2) 館内に自動販売機を設置〈自主事業〉

3 徳島市立考古資料館資料（貸与資料）の保存管理

- (1) 展示資料の管理
- (2) 収蔵資料の管理

4 図書資料の管理

- (1) 図書閲覧室の図書資料の管理
- (2) 館宛寄贈図書資料の管理

5 グッズ販売〈自主事業〉

- (1) 藍染ハンカチの販売〔継続〕
- (2) 考古資料館オリジナル缶バッジの販売〔継続〕
収蔵資料の写真を利用した考古資料館オリジナル缶バッジを販売する。

Ⅲ 会 議

1 徳島市立考古資料館協議会

(1) 目 的

徳島市立考古資料館の事業活動をはじめとする管理運営について、専門的立場からの審議をお願いする。

(2) 開催日等

第1回目

ア 開催日時 令和6年8月下旬 13時30分～15時30分

イ 開催場所 徳島市立考古資料館研修室

ウ 協議内容

(ア) 令和6年度 徳島市立考古資料館事業計画について

(イ) 令和6年4月～8月の主要事業概要報告について

(ウ) その他

第2回目

ア 開催日時 令和7年3月下旬 13時30分～15時30分

イ 開催場所 徳島市立考古資料館研修室

ウ 協議内容

(ア) 令和6年度 徳島市立考古資料館事業報告について

(イ) 令和7年度 徳島市立考古資料館事業計画（案）について

(ウ) その他